

神戸市立博物館 **館蔵品目録**

考古・歴史の部 40

考古資料V

武藤誠コレクション

2026年 3月

神戸市立博物館

凡 例




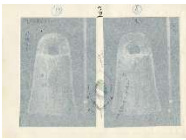
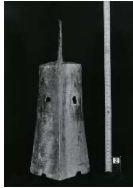
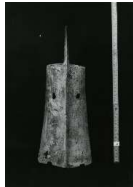



1. この目録は、武藤誠旧蔵資料を収録する。
2. 本資料は、昭和 39 年(1964)12 月 10 日に神戸市灘区桜ヶ丘町の山中で発見された、「桜ヶ丘銅鐸・銅戈群」(後に国宝指定、現在は当館蔵)の調査および調査報告書(※1)に関連するものが主体となっている。報告書の編集に係る原稿や校正、図版原本、写真をはじめ出版経理資料などの他に、発見直後の現地実測図原本やスナップ写真、執筆関係者の書簡など報告書刊行に至るまでの状況がうかがえる資料も含まれている。経理資料や書簡などの個人情報に関わる資料は掲載していない。
3. 武藤誠(1907-1995)は、昭和 39 年当時、関西学院大学文学部教授を務めており、また兵庫県文化財専門委員として、桜ヶ丘銅鐸・銅戈群発見直後から神戸市での保存に至るまで、現地および遺物の調査、保護措置に奔走された。本資料は平成 7 年(1995)1 月 17 日発災の阪神・淡路大震災により全壊した武藤家住宅の解体撤去に際して救出され、のちに当館の所蔵となった。
4. 名称は、資料に記載された原表題を第一とした。
5. 本目録の番号は、目録掲載のために新たに付けた整理番号である。掲載順は、①「桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料」、②「桜ヶ丘銅鐸・銅戈群調査報告書作成に関する資料」、③「その他」とし、関連する資料群をグループ分けした。ただし、資料の一括性を優先し、資料群が混在する場合は、②に集約掲載している。それぞれの項目ごとの順番は、資料整理作業時に付された「館蔵番号」の順を元としている。また、類似資料であったとしても、一括資料を優先し、別々で掲載している。同資料群内の順序については、関連する資料をまとめつつ、原則的には収集時の状態のままを維持し、それぞれに枝番号を付した。複数の資料が袋の中に収まっている、又は、同一台紙上に複数写真が貼り付けられている場合などは、枝番号を付し、「〇-〇」のように、「-」以下の番号を追加している。
6. 員数の表記は次のとおりである。枚:紙資料、写真資料に対して使用。点:複数の写真資料が台紙貼りされたものなどに対して使用。1 点の台紙に 2 枚の写真が貼られている場合、1 点 2 枚と表記する。巻:35mm フィルムおよびその紙焼きに対して使用。一括:ひとまとめの資料に対して使用。
7. 出土地および桜ヶ丘銅鐸・銅戈に関する写真はサムネイル画像として掲載した。他館所蔵もしくは個人情報に関わる一部資料については、画像を掲載せず摘要欄に【写】と記載した。
8. 資料に撮影日、資料所見、撮影地などのメモがある場合、各資料の摘要等に『『〇〇』記載』と記した。印刷・校正指示、個人情報に関するものは省略する。撮影または記録日が判明しているものは備考欄に日付を記入した。撮影または記録日が不明なもののうち、調査記録(※1)等から推定可能なものについては、備考欄に日付を記入し「カ」を付した。報告書掲載図版に該当する写真は、図版番号を記した。
9. 台紙・写真上にトレーシングペーパー掛けをし、校正・印刷指示が記入されたものは【ト】と表記する。
10. 摘要欄等に記載した「解説篇」「図版篇」は※1 の図表番号を参照している。
11. 本資料の整理は、松林宏典(当館学芸員・当時)、山本雅和(当館学芸員・当時)、阿部功(当館学芸員・当時)が行い、目録の編集は田島靖大(当館学芸員)、萱原朋奈(当館学芸員)が担当した。

※1 桜ヶ丘銅鐸・銅戈調査委員会 1969 『兵庫県文化財調査報告 第一冊 神戸市桜ヶ丘銅鐸・銅戈 調査報告書(解説篇)(図版篇)』 兵庫県教育委員会

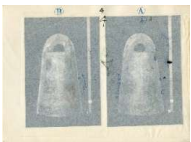


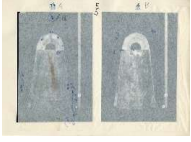
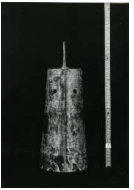
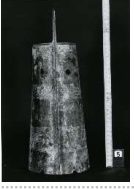
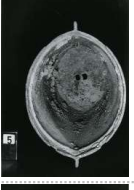
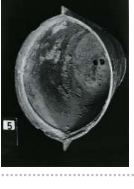
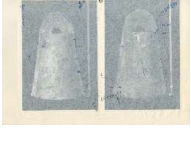
考古資料Ⅴ 武藤誠コレクション

1. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 3
2. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群調査報告書作成に関する資料・・・・・・・・ P. 13
3. その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 22


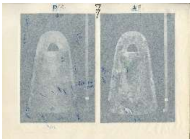

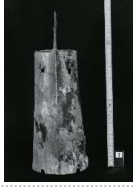
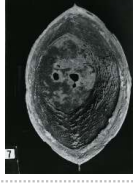
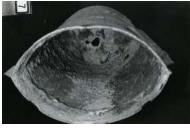
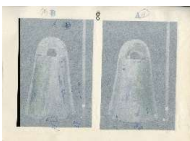


I. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
[1]	桜ヶ丘銅鐸・銅戈 写真 桜ヶ丘銅鐸集合	1点2枚		上：左から7・10・8・9・11・6号 下：左から7・8・9・10・11・12・13・14号	2枚の写真を貼り合わせている
2	桜ヶ丘1号銅鐸	1点2枚		左：側面A-B 右：A面	
3	桜ヶ丘1号銅鐸	1点2枚		左：側面A-B 右：B面 【ト】 裏面にはスケール写真貼り付け	
4	桜ヶ丘2号銅鐸	1点2枚		左：B面 右：A面 トレーシングペーパーに外面内面の現状観察メモあり（内面は簡易スケッチ）	
5	桜ヶ丘2号銅鐸	1枚		側面A-B	
6	桜ヶ丘2号銅鐸	1枚		側面B-A	
7	桜ヶ丘3号銅鐸	1点2枚		左：A面 右：B面 トレーシングペーパーに外面内面の現状観察メモあり（内面は簡易スケッチ）	
8	桜ヶ丘3号銅鐸	1枚		側面B-A	
9	桜ヶ丘3号銅鐸	1枚		内面A-B	

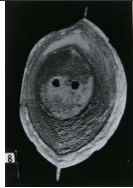
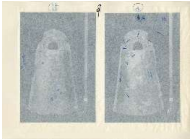
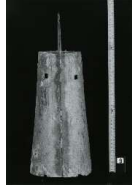





I. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
10	桜ヶ丘4号銅鐸	1点2枚		左：B面 右：A面 トレーシングペーパーに外面内面の現状観察メモあり（内面は簡易スケッチ）	
11	桜ヶ丘4号銅鐸	1枚		側面B-A	
12	桜ヶ丘4号銅鐸	1枚		内面A-B	
13	桜ヶ丘5号銅鐸	1点2枚		左：A面 右：B面 トレーシングペーパーに外面の現状観察メモあり	
14	桜ヶ丘5号銅鐸	1枚		側面A-B	
15	桜ヶ丘5号銅鐸	1枚		側面B-A	
16	桜ヶ丘5号銅鐸	1枚		内面A-B	
17	桜ヶ丘5号銅鐸	1枚		内面A-B（斜め）	
18	桜ヶ丘6号銅鐸	1点2枚		左：A面 右：B面 トレーシングペーパーに外面内面の現状観察メモあり（内面は簡易スケッチ）	


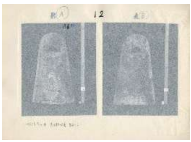



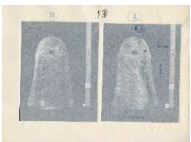



I. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
19	桜ヶ丘6号銅鐸	1枚		側面A-B	
20	桜ヶ丘6号銅鐸	1点2枚		左：A面 右：B面 トレーシングペーパーに外面の現状観察メモあり	
21	桜ヶ丘7号銅鐸	1枚		側面B-A	
22	桜ヶ丘7号銅鐸	1枚		側面A-B	
23	桜ヶ丘7号銅鐸	1枚		内面A-B	
24	桜ヶ丘7号銅鐸	1枚		内面A-B (斜め)	
25	桜ヶ丘8号銅鐸	1点2枚		左：A面 右：B面 トレーシングペーパーに外面の現状観察メモあり	
26	桜ヶ丘8号銅鐸	1枚		側面B-A	
27	桜ヶ丘8号銅鐸	1枚		側面A-B	

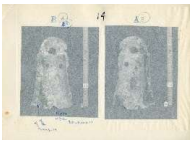







I. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
28	桜ヶ丘8号銅鐸	1枚		内面A-B	
29	桜ヶ丘9号銅鐸	1点2枚		左：B面 右：A面 トレーシングペーパーに外面の現状観察メモあり	
30	桜ヶ丘9号銅鐸	1枚		側面B-A	
31	桜ヶ丘9号銅鐸	1枚		側面A-B	
32	桜ヶ丘9号銅鐸	1枚		内面A-B	
33	桜ヶ丘10号銅鐸	1枚		側面B-A	
34	桜ヶ丘10号銅鐸	1枚		側面A-B	
35	桜ヶ丘11号銅鐸	1点2枚		左：B面 右：A面 トレーシングペーパーに外面の現状観察メモあり	
36	桜ヶ丘11号銅鐸	1枚		側面B-A 「A-B」と誤記	








I. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
37	桜ヶ丘11号銅鐸	1枚		側面A-B	
38	桜ヶ丘12号銅鐸	1点2枚		左：A面 右：B面 トレーシングペーパーに外面の現状観察メモあり 「内部突帯二本 炭化物付着」と記載	
39	桜ヶ丘12号銅鐸	3枚		側面A-B 明度差で3枚、AB面記載は1枚のみ	
40	桜ヶ丘12号銅鐸	1枚		側面B-A	
41	桜ヶ丘12号銅鐸	1枚		内面A-B	
42	桜ヶ丘13号銅鐸	1点2枚		左：B面 右：A面 トレーシングペーパーに外面の現状観察メモあり	
43	桜ヶ丘13号銅鐸	1枚		側面B-A	
44	桜ヶ丘13号銅鐸	1枚		側面A-B	
45	桜ヶ丘13号銅鐸	1枚		内面A-B	

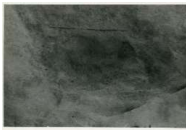







I. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
46	桜ヶ丘14号銅鐸	1点2枚		左：A面 右：B面 トレーシングペーパーに外面の現状観察メモあり	
47	桜ヶ丘14号銅鐸	1枚		側面A-B	
48	桜ヶ丘14号銅鐸	1枚		側面B-A	
49	桜ヶ丘14号銅鐸	1枚		内面A-B	
50	桜ヶ丘銅戈	1点2枚		7号銅戈 A面・B面 台紙貼り	16.0cm× 14.4cm
-2		6枚		1・2・4・5・6・7号切り抜き	最大14.0cm× 5.0cm
51	銅鐸铸型模型	1枚		【写】片面全景 四区袈裟襷文銅鐸	
52	桜ヶ丘6号、12号銅鐸	2枚		下記写真3枚を紙袋に納める 桜ヶ丘6号銅鐸 内面B-A (2カット)	
-2		1枚		紙袋入り 桜ヶ丘12号銅鐸A面	

I. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
[2] 調査についての記録					
1	銅鐸・銅戈調査に関する覚	3枚		「桜ヶ丘出土銅鐸銅戈の調査について」など書類・書簡綴り B5 湿式コピー 昭和39年(1964)12月12日～昭和40年3月27日までの記録	昭和40年(1965)2月26日
2	昭和40年度 銅鐸・銅戈調査経過	1枚		B4 孔版 昭和40年(1965)4月2日～昭和41年3月2日までの記録	
[3] 地形記録					
1	3000分の1地形図「六甲」(昭和33年測図)	1枚		桜ヶ丘銅鐸出土地など記入	
2	桜ヶ丘銅鐸出土地周辺旧状航空写真	2枚		【ト】	
[4] 出土地景観写真					
1	出土地景観	1枚		台紙貼り付け 出土地遠景(南西方向から北東方向を望む)カ	
2	出土地景観	1枚		丘陵部航空写真(真上)	
3	出土地景観	1枚		丘陵部航空写真(南方向から北方向を望む)	
4	出土地景観	1枚		丘陵部航空写真(南東方向から北西方向を望む)	
5	出土地景観	1枚		丘陵部航空写真(東方向から西方向を望む)	
6	出土地景観	1枚		出土地周辺航空写真(東方向から西方向を望む)	
7	出土地景観	1枚		出土地土坑内に立つ3名	昭和39年(1964)12月12日撮影カ
8	出土地点航空写真	1枚		【写】 [5] 桜ヶ丘出土地調査関係No.7と同一	







I. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
[5]	桜ヶ丘出土地調査関係				
1	埋蔵文化財提出書写し	1通			
2	出土地点	1点2枚		同一台紙上に写真2枚貼り付け	
-1				「出土地点 39.12.13」記載	昭和39年 (1964) 12月 13日
-2				「同上 39.12.13」記載	昭和39年 (1964) 12月 13日
3	出土地点より東方をのぞむ	1枚		台紙貼り付け写真 「出土地点より東方をのぞむ」記載 解説篇 図14に該当	
4	出土地点にて記念撮影	1枚		台紙貼り付け写真 埋納坑に立つ関係者3名 解説篇 図5に該当	昭和39年 (1964) 12月 12日撮影カ
5	出土地点遠望	1枚		台紙貼り付け写真 「出土地点遠望(東より) 39.12.13」記載	昭和39年 (1964) 12月 13日
6	出土地点の状況	1点2枚		同一台紙上に写真2枚貼り付け	
-1					
-2				解説篇 図2に該当カ	
7	出土地点航空写真	1枚		台紙貼り付け写真 丘陵部航空写真(北東方向から南西方向を望む) 図版篇 図版1に該当	



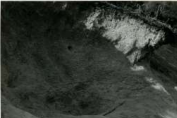

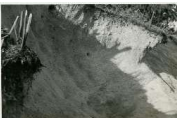
I. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
8	出土地点 出土地点	1点2枚		同一台紙上に写真2枚貼り付け 「出土地点 39.12.13」記載	昭和39年 (1964) 12月 13日
-2	出土地点遠望			「出土地点遠望 39.12.13」記載	昭和39年 (1964) 12月 13日
9	出土地点	1枚		台紙貼り付け写真 「出土地点の土壌 うき土の除去（北側より寫す） 39.12.13」記載	昭和39年 (1964) 12月 13日
10	出土地点	1枚		台紙貼り付け写真 「出土地点 採土のための掘り方（北壁）（南から寫す） 39.12.13」記載	昭和39年 (1964) 12月 13日
11	出土地点	1枚		「出土地点（北側上方より寫す） 39.12.13」記載	昭和39年 (1964) 12月 13日
12	建材店搬入後の銅鐸・銅戈	1点2枚		同一台紙上に写真2枚貼り付け	
-1				4・5号銅鐸 建材店にて並べられた様子	昭和39年 (1964) 12月 12日撮影カ
-2				その他銅鐸・銅戈 建材店にて並べられた様子	昭和39年 (1964) 12月 12日撮影カ
13	7本の銅戈の発見状況	1点2枚		同一台紙上に異なる角度で撮影した銅戈写真（2枚） 7本束ね置かれた銅戈 「七本の銅戈の発見状況」と記載	【5】-17「発見者の記憶による銅鐸の埋蔵状況」と同日撮影カ
14	建材店での銅鐸保管状況	1点2枚		【写】 同一台紙上に異なる角度で撮影した保管状況（2枚） 「39.12.12」記載	昭和39年 (1964) 12月 12日

I. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群の調査に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
15	出土地点より東方をのぞむ	1枚		「出土地点より東方をのぞむ 39.12.12」と記載 ※ [5] 桜ヶ丘出土地調査関係No.3は画角の異なる別カット	昭和39年 (1964) 12月 12日
16	出土地点遠望	1枚		「出土地点遠望 (東より) 39.12.13」と記載	昭和39年 (1964) 12月 13日
17	発見者の記憶による銅鐸の埋蔵状況	1点2枚		同一台紙上に写真2枚貼り付け 「発見者の記憶による銅鐸の埋蔵状況 (発見者の手によって並べた状況) 但、この陳述・再現は誤りであること判明した」と記載 昭和39年 (1964) 12月13日撮影の可能性	
-1					
-2					
18	出土地点の状況	2枚			
19	出土地の遠景	1枚		現地調査に向かう専門員ら 「出土地の遠景 39.12.12」記載	昭和39年 (1964) 12月 12日
20	出土地点関係各種	10枚		【写】 袋入写真	
21	埋納墳実測図 (写し)	1枚		平面図、断面図	
[6]	出土地写真資料 (ネガ・焼付)				
1	桜ヶ丘銅鐸 建材店搬入直後	1巻		【写】 35mmMONOネガ (31カット)	
2	桜ヶ丘現状	1巻		【写】 35mmMONOネガ (22カット)	昭和45年 (1970) 11月 30日
3	桜ヶ丘銅鐸地点調査	1巻		【写】 35mmMONOネガ (35カット)	昭和39年 (1964) 12月 13日




II. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群調査報告書作成に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
[1] 出土地関係ほか接写写真					
1	出土地ほか図面写真 銅鐸・銅戈出土地実測図	1巻 3枚		35mmMONOネガ+MONO焼付(12カット) 【写】 出土地平面図、断面図のトレース図	
-2	桜ヶ丘1号銅鐸 文様拓影 (B面)	2枚		【写】 鐸身(絵画部分)拓影写真	
-3	桜ヶ丘5号銅鐸 文様拓影 (B面)	1枚		【写】 鐸身(絵画部分)拓影写真	
-4	桜ヶ丘銅鐸出土地 遠景	2枚		【写】 出土地関係ほか接写写真No. 1-5の加工前	
-5	桜ヶ丘銅鐸出土地 遠景 (矢印あり)	2枚			
-6	桜ヶ丘銅鐸出土地 地図	2枚		【写】 地形図写真 出土地に矢印あり	
2	各種銅鐸接写写真	87枚		【写】 桜ヶ丘銅鐸、森銅鐸、渦森銅鐸、津門銅鐸 など 焼付	
[2] 図版編写真原版					
1	出土地航空写真	2枚		35mmモノクロスライド、焼付(各1枚) 図版篇図版1と同カット、接写	
2	出土地遠望(南方向から)	1枚		モノクロ紙焼きのみ 図版篇図版2-1	
3	出土地遠景	一括		【写】 35mmMONOネガ(1本)(6カット) 台紙貼り付け写真	
[3] 報告書用図版及び参考資料					
1	銅鐸・銅戈集合	1枚		店先に並べられた銅鐸・銅戈 「神戸市桜ヶ丘町から出土した銅鐸・銅戈 昭和39年12月撮影」記載 解説篇 図4に該当	昭和39年 (1964)12月
2	清掃後の出土地点	1枚		「清掃後の出土地点 39.12.13」記載 解説篇 図19に該当	昭和39年 (1964)12月 13日
3	出土地点遠景航空写真	1枚		南方向から北方向を望む	
4	出土地点	1点2枚		同一台紙上に写真2枚貼り付け 「出土地点 (39.12.13)」記載	昭和39年 (1964)12月 13日
-1					
-2				「出土地点(清掃後)39.12.13」記載	昭和39年 (1964)12月 13日




Ⅱ. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群調査報告書作成に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
5	出土地点からの眺望	1点3枚		同一台紙上に3枚貼り付け 「出土地点からの眺望 三九. 一二. 十二日」 記載 サムネイルの資料は南方向を望む 他2枚は [5] 桜ヶ丘出土地調査関係No. 15と 同一および差分	昭和39年 (1964) 12月 12日
6	出土地から南方をのぞむ	1枚		解説篇 図13カ	
7	現地での出土状況復元（紙銅鐸）	1点3枚		出土地における紙で作成した銅鐸による埋 納状況の復元 同一台紙上に写真3枚（縦組2枚、横組1枚） 解説篇 第三章 図21に該当	昭和40年 (1965) 8月4 日撮影カ
8	現地での出土状況復元（紙銅鐸）	1点3枚		同一台紙上に写真3枚貼り付け 台紙裏面に関係者から武藤へ、撮影した写 真が出来上がったので送付する旨の書簡が 貼り付けられている。	昭和40年 (1965) 8月4 日撮影カ
-1					
-2					
-3					
9	出土地遠望	1点2枚		同一台紙上に写真2枚貼り付け 台紙のタイトル欄「桜ヶ丘銅鐸」、同日付 欄「45年11月30日」記載	昭和45年 (1970) 11月 30日
-1				「桜ヶ丘遠望」記載	
-2				「出土地点稜線上から南方をのぞむ」記載	
10	出土地遠景	1枚		台紙のタイトル欄「桜ヶ丘銅鐸出土地」、 同日付欄「45年11月30日」記載	昭和45年 (1970) 11月 30日





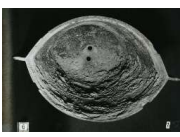




Ⅱ. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群調査報告書作成に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
11	出土地の稜線から神戸東部をのぞむ	1枚		2枚の写真を貼り合わせている 台紙のタイトル欄「桜ヶ丘銅鐸 出土地の稜線から神戸東部をのぞむ」、同日付欄「45年11月30日」記載	昭和45年 (1970) 11月 30日
12	桜ヶ丘銅鐸 銅鐸出土地現状	1巻		【写】 135mmモノクロベタ焼付4本 (22カット分)	昭和45年 (1970) 11月 30日
13	出土地点 遠景他	1点2枚		同一台紙上に写真2枚貼り付け 台紙のタイトル欄「桜ヶ丘銅鐸」、同日付欄「45年11月30日」記載	昭和45年 (1970) 11月 30日
-1				遠景	
-2				「現地から東方をのぞむ」記載	
14	東方から出土地遠望	1点2枚		同一台紙上に写真2枚貼り付け 台紙のタイトル欄「桜ヶ丘銅鐸 (上) 東方から出土地遠望 (下)」、同日付欄「45年11月30日」記載 ※ (下) 以降は記載なく空欄	昭和45年 (1970) 11月 30日
-1					
-2				北東からの遠望カ	
15	出土地の現状	1点2枚		同一台紙上に写真2枚貼り付け 台紙のタイトル欄「桜ヶ丘銅鐸 出土地の現状」、同日付欄「45年11月30日」記載	昭和45年 (1970) 11月 30日
-1					
-2					
16	出土地から東方をのぞむ	1枚		台紙のタイトル欄「桜ヶ丘銅鐸出土地」、同日付欄「45年11月30日」記載	昭和45年 (1970) 11月 30日

Ⅱ. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群調査報告書作成に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
17	出土地	1点2枚		同一台紙上に写真2枚貼り付け 台紙のタイトル欄「桜ヶ丘銅鐸出土地」、 同日付欄「45年11月30日」記載	昭和45年 (1970) 11月 30日
-1				出土地から東方向を望んだものカ	
-2					
18	出土地の現状	1点2枚		カラー焼付 同一台紙上に写真2枚貼り付け 台紙のタイトル欄「桜ヶ丘銅鐸 出土地の 現状」、同日付欄「45年11月30日」記載	昭和45年 (1970) 11月 30日
-1				下方から出土地を望んだものカ	
-2				出土地より東方向を望む	
19	出土地の現状	1枚		カラー焼付 出土地より東方向を望む 台紙のタイトル欄「桜ヶ丘銅鐸 出土地より 東方をのぞむ」、同日付欄「45年11月30 日」記載	昭和45年 (1970) 11月 30日
20	出土地の現状	1点2枚		カラー焼付 同一台紙上に写真2枚貼り付け 台紙のタイトル欄「桜ヶ丘銅鐸 出土地の 現状」、同日付欄「45年11月30日」記載	昭和45年 (1970) 11月 30日
-1				出土地より東方向を望む	
-2				出土地	
21	出土地の背後尾根稜線上 より南方をのぞむ	1点3枚		カラー焼付パノラマ 3枚の写真を貼り合わせて1枚のパノラマ写 真にしている 「桜ヶ丘銅鐸 出土地の背後尾根稜線上 より南方をのぞむ 45.11.30」と記載	昭和45年 (1970) 11月 30日

Ⅱ. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群調査報告書作成に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
22	出土地点の背後尾根上から 南方をのぞむ	1点2枚		カラー焼付パノラマ 3枚の写真を貼り合わせて2枚のパノラマ写 真にしている 「桜ヶ丘銅鐸 出土地点の背後尾根上から 南方をのぞむ 45.11.30」と記載	昭和45年 (1970) 11月 30日
23	銅鐸集合	2枚		I [1] 「桜ヶ丘銅鐸・銅戈 写真」 No.1の 貼り合わせ前 左から7・10・8・9・11・6号	
-1					
-2				左から14・13・12・5・4・1・2・3号	
24	桜ヶ丘銅鐸・銅戈 (集合)	1枚			
25	桜ヶ丘6号銅鐸	1枚		内面A-B面 写真の、上側の台紙上に「A面」、下側に 「B面」と、それぞれ記載	
26	桜ヶ丘4号銅戈 近景	1枚		「第4号銅戈」記載 解説篇 図22 (銅戈に付着した土の写真) の別角度カ	
27	桜ヶ丘5号銅鐸	1枚		A面左半 「5号」記載	
28	桜ヶ丘5号銅鐸	1枚		B面左半 「5号」記載	
29	桜ヶ丘5号銅鐸	1枚		A面左上 「桜ヶ丘5号銅鐸 カエルとヘビ、棒をも ち走る人物」記載	

II. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群調査報告書作成に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
30	桜ヶ丘4号銅鐸	1枚		A面左半 「4号」記載	
31	4×5カラーポジ (桜ヶ丘銅鐸)	4枚		図版篇 巻頭図版 桜ヶ丘7号銅鐸 椎ノ葉 桜ヶ丘11号銅鐸 補刻 桜ヶ丘11号銅鐸 内部凹部に見るベンガラ朱 桜ヶ丘14号銅鐸 補修部と穿孔	
32	桜ヶ丘7号銅鐸B面 (椎の葉)	1枚		椎の葉附着状況 「7号 B面」記載	
33	桜ヶ丘7号銅鐸 シイノキの葉関連 図版原稿	1点4枚		【写】 A、B、Ca、Cb 解説篇 図97に該当	
34	桜ヶ丘14号銅鐸 A面の補修と補修用円孔原寸	1枚		「第78図 14号銅鐸のA面の補修と補修用円孔原寸 (左の身の孔の斜上)」記載 図版篇 図版34に該当カ	
35	桜ヶ丘11号銅鐸 A面中横帯の異質な補修部の毛彫	1枚		「第71図 11号銅鐸 A面中横帯の異質な補修部の毛彫」記載 図版篇 図版33-4に該当カ	
36	桜ヶ丘12号銅鐸 凸帯の切れた部分写真	1枚		原稿用紙貼付け 「第74図 12号銅鐸内凸帯の切れた部分写真」、「下の太い凸帯は、中頃ではやや平になっており、上側の細い凸帯は、丸みをたもつが、途中で局部的に著しく低くなっているところと、全く帯をなさないで切れたところが二ヶ所ばかりあるという鑄造のふてぎわが見える」記載 図版篇 図版40-2に該当カ	
37	桜ヶ丘6号銅鐸 舞孔縁のきさげととのえたあとの部分写真	1枚		「第53図 6号銅鐸の舞孔縁のきさげととのえたあとの部分写真」記載 図版篇 図版33-3に該当カ	
38	桜ヶ丘3号銅鐸 底縁のうちくぼみ	1枚		【ト】 【写】 「3号銅鐸 底縁のうちくぼみ」記載	
39	桜ヶ丘4号銅鐸 裾部たがね目	1枚		【ト】 【写】 トレーシングペーパー上に「P105 図42」	
40	桜ヶ丘12号銅鐸 (B面) 裾の横帯上の組紐文と下の重弧文	1枚		【ト】 【写】 「P151」記載	
41	桜ヶ丘9号銅鐸 裾部	1枚		【ト】 【写】 「P129 図56」記載	
42	桜ヶ丘8号銅鐸の破片を使用した蛍光X線による組成研究 (写し)	1枚		計測用紙の写し 解説篇第六章4節の関連資料カ	
43	写真図版17ア外案	1枚		B4見開き4ページ分 (7) ~ (10) 頁案	
44	報告書 序言 原稿	2件		直筆 (B5) ×4、写し (B4) ×4	
45	桜ヶ丘銅鐸・銅戈出土地形図	1枚			
46	桜ヶ丘4号銅鐸A面 (拓影写し)	1枚		台紙貼り付け 図版篇 拓本4に該当	

Ⅱ. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群調査報告書作成に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
47	桜ヶ丘4号銅鐸B面（拓影写し）	1枚		台紙貼り付け 図版篇 拓本4に該当	
48	桜ヶ丘5号銅鐸A面（拓影写し）	1枚		台紙貼り付け 図版篇 拓本5に該当	
49	桜ヶ丘5号銅鐸B面（拓影写し）	1枚		台紙貼り付け 図版篇 拓本5に該当	
50	桜ヶ丘4号銅鐸 文様拓影	1枚		台紙貼り付け A面上半	
51	桜ヶ丘6号銅鐸A面（拓影写し）	1枚		【ト】	
52	桜ヶ丘11号銅鐸B面（拓影写し）	1枚		【ト】	
53	桜ヶ丘7号銅鐸A面（拓影写し）	1枚		【ト】	
54	桜ヶ丘7号銅鐸B面（拓影写し）	1枚		【ト】	
55	芦屋市打出銅鐸 調書	1枚		【写】 同一台紙上に写真2枚貼り付け（A面、A-B面） 法量と出土由来を記載	原品：親王寺蔵
56	佐用郡南光町平松出土 銅剣	1枚		【ト】 【写】 トレーシングペーパー上に「佐用郡南光町平松出土」記載	原品：佐用町東徳久間村蔵
57	佐用町魚吹八幡蔵 銅銚	1枚		【ト】 【写】 「魚吹八幡社銅銚」記載	原品：魚吹八幡神社蔵
58	播磨町大中 内行花文鏡	1枚		【ト】 【写】 トレーシングペーパー上に「大中 内行花文鏡 播磨 弥生式遺跡出土」記載	原品：播磨町郷土資料館蔵
59	満願寺銅鐸	1枚		【ト】 【写】 「満願寺」記載	原品：大阪城天守閣蔵
60	中村銅鐸	1枚		【ト】 【写】 解説篇 332頁-1に該当	辰馬415銅鐸 原品：辰馬考古資料館蔵
61	森坂下町銅鐸	1枚		【ト】 【写】 トレーシングペーパー上に「森坂下町」記載	原品：東京国立博物館蔵
62	生駒銅鐸	1枚		【ト】 【写】 解説篇 334頁-7に該当	原品：国立歴史民俗博物館蔵
63	渦ヶ森銅鐸	1枚		【ト】 【写】 「渦ヶ森」記載 解説篇 334頁-8に該当	原品：東京国立博物館蔵
64	投上銅鐸	1枚		【ト】 【写】 「投上」記載 解説篇 334頁-9に該当	原品：東京国立博物館蔵
65	青木銅鐸	1枚		【ト】 【写】 トレーシングペーパー上に「青木」記載 解説篇 336頁-14に該当	原品：文化庁/ 宍粟市保管
66	倭文銅鐸	1枚		【ト】 【写】 解説篇 339頁-21に該当	原品：東京国立博物館蔵
67	名古屋山銅鐸鑄型片	2枚		【ト】 【写】 「名古屋山」記載 解説篇 339頁に該当	原品：姫路市教育委員会蔵
68	神種銅鐸	1枚		【ト】 【写】 トレーシングペーパー上に「神種」記載 解説篇 335頁-11に該当	原品焼失
69	閏賀銅鐸	1枚		【ト】 【写】 トレーシングペーパー上に「閏賀」記載 解説篇 335頁-12に該当	辰馬435銅鐸 原品：辰馬考古資料館蔵
70	谷文晁鐸 シカと弓を持つヒト（写し）	2枚		【ト】 【写】 解説篇 図45に該当	原品不明
71	古津路銅剣出土地の景観 図版原稿	1枚		【写】 解説篇 図120に該当	
72	出土地不詳の銅鐸	1枚		【ト】 【写】 「図50出土地不詳の銅鐸のI字形具の図」と記載	袈裟禪文銅鐸（J-36667） 原品：東京国立博物館蔵
73	大阪・羽曳野銅鐸 7-23	2枚		【写】 「大阪-羽曳野銅鐸」記載 解説篇203頁に該当	原品：個人蔵
74	下坂部出土素文鏡 図版	1枚		【写】 2-6② 写真+拓影+トレース図の組版 解説篇 図12に該当	原品：尼崎市蔵

Ⅱ. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群調査報告書作成に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
75	緑町倭文安住寺柿坪出土石槍	1枚		【写】 「緑町倭文安住寺柿坪出土」記載 解説篇 図113に該当	原品不明
76	各種雑件資料	21枚		銅鐸実測図写し（渦森、倭文）、写真図版 印刷見本、銅鐸文様集成資料など	
[4] 報告書 資料図版原稿					
1	銅鐸銅戈出土地（カビネ版）	1枚		台紙貼り付け	
2	井向銅鐸写真ほか	5枚		【写】井向1号銅鐸	辰馬430銅鐸 原品：辰馬考古資料館蔵
3	望塚銅鐸写真	1枚		【写】 「加古川市八幡望塚」記載	原品：兵庫県立考古博物館蔵
4	森銅鐸写真（A, B, 側面）	3枚		【写】 台紙貼付け 図版41(上)原版	原品：東京国立博物館蔵
5	生駒銅鐸写真（A, B, 側面）	3枚		【写】 台紙貼付け 図版41(下)原版	原品：東京国立博物館蔵
6	倭文銅鐸写真（A, B, 側面）	3枚		【写】 台紙貼付け 図版42(下)原版 「淡路 三野緑町」記載	原品：東京国立博物館蔵
[5] 報告書 図版原稿					
1	流水紋トレース図	5枚		報告書未使用	
2	桜ヶ丘本文目次	3枚		B4 湿式コピー	
3	報告書図版計画	2枚		B4 湿式コピー	
4	兵庫県下出土銅鐸等集成一覧	4枚		B4 湿式コピー 附：原稿様式	
5	目次	1枚		B4 湿式コピー	
6	桜ヶ丘町出土銅鐸・銅戈の保管・管理について	7枚		鉛筆手書き原稿	昭和43年 (1968) 1月6日
7	図版編 巻頭カラー図版色校正	3枚		校正記入あり	
8	第1回X線回析図形	1枚		解説篇 図91に該当	
9	銅鐸模式図（トレース図に写植）	1枚			
10	銅鐸出土現場付近標高図	1枚		1/200 湿式コピー 出土地 ×印（赤字） A2方眼紙	
11	神戸市灘区桜ヶ丘銅鐸・銅戈出土地点調査	1枚			昭和39年 (1964) 12月13日
12	桜ヶ丘銅鐸出土地平面図	1枚		1/200 鉛筆トレース図	
13	図版編 巻頭カラー図版原色分解	3枚			
14	「兵庫・倭文銅鐸出土地地図」図版原稿	1枚		台紙貼付け 解説篇 図111に該当	
15	「兵庫・倭文銅鐸出土地地形図」図版原稿	1枚		台紙貼付け 解説篇 図114に該当	
16	「兵庫・古津路銅剣出土地地図」図版原稿	1枚		台紙貼付け 解説篇 図119に該当	
17	「兵庫・森銅鐸・生駒銅鐸出土地地図」図版原稿	1枚		台紙貼付け 解説篇 図98に該当	
18	「兵庫・生駒銅鐸出土状況推定図」図版原稿	1枚		台紙貼付け 解説篇 図102に該当	
19	「兵庫・生駒銅鐸出土地点地形図」図版原稿	1枚		台紙貼付け 解説篇 図101に該当	
20	「兵庫・森銅鐸（A面）右下区画の絵画」図版原稿	1枚		台紙貼付け 解説篇 図100に該当	
21	「兵庫・生駒銅鐸出土状況推定図」図版原稿	1枚		【ト】 解説篇 図102に該当	
22	「兵庫県神戸市灘区桜ヶ岡町銅鐸14・銅戈7出土遺跡」トレース図	1枚		1/50 鉛筆トレース図	昭和39年 (1964) 12月14日
23	「銅鐸等出土現場地形図」	1枚		1/200 湿式コピー	
24	兵庫県銅鐸・銅戈等分布図トレース図	1枚		解説篇 巻末図	
25	解説篇挿図原稿	23枚		県内出土銅鐸出土地ほか	
[6] 銅鐸実測図原稿など					
	調査報告書掲載実測図原稿	17枚		桜ヶ丘銅鐸1～14号、森銅鐸、生駒銅鐸、青木銅鐸、倭文銅鐸	

Ⅱ. 桜ヶ丘銅鐸・銅戈群調査報告書作成に関する資料

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
[7] 桜ヶ丘銅鐸拓影					
1	桜ヶ丘3号銅鐸 拓影A面	1枚		和紙	昭和40年 (1965) 4月17日 武藤誠採拓
2	桜ヶ丘3号銅鐸 拓影B面	1枚		和紙	昭和40年 (1965) 4月17日 武藤誠採拓
3	桜ヶ丘1号銅鐸 拓影両面	1枚		アルバム台紙入り 図版編より	
4	桜ヶ丘2号銅鐸 拓影両面	1枚		アルバム台紙入り 図版編より	
5	桜ヶ丘3号銅鐸 拓影両面	1枚		アルバム台紙入り 図版編より	
6	桜ヶ丘6号銅鐸 拓影両面	1枚		アルバム台紙入り 図版編より	
[8] 報告書 文字原稿及び校正					
1	宍粟郡山崎町青木出土の銅鐸	7枚			
2	三原郡西淡町古津路出土の銅剣	6枚			
3	神戸市桜ヶ丘出土銅鐸の絵画についての二、三	9枚			
4	兵庫県三原郡西淡町古津路出土の銅剣 校正	13枚			
5	兵庫県下出土銅鐸等集成表 校正	35枚			
6	図版編巻頭カラー図版校正	2枚			
7	発見の契機と調査の経過	20枚			
8	出土状況と埋置の考察	24枚			
9	桜ヶ丘周辺の弥生遺跡	19枚			
10	銅鐸に遇う	37枚			
11	桜ヶ丘出土8号銅鐸ほか蛍光X線分析について	6枚			
12	桜ヶ丘周辺の銅鐸・銅戈等の出土事例 校正	4枚			
13	神戸市桜ヶ丘より出土した銅鐸に彫刻された動物像の解説	12枚			
14	神戸市東灘区桜ヶ丘出土銅鐸上の鉄成分の分析	4枚			
15	兵庫県下出土銅鐸・銅剣・銅戈等集成表	15枚			
[9] 正誤表					
1	正誤表 原稿・校正	一括		解説篇	
2	正誤表 本印刷	12部		B4二つ折り2枚(8ページ)	
[10] その他					
1	編修目次、報告書作製要項	一括		記録作成項目案(40.5.20) ほか	
2	図版編印刷見本	24枚			
3	図版複写資料など雑件	一括			

Ⅲ. その他

番号	名称	員数	写真など	摘要	備考
[1] 桜ヶ丘銅鐸関係					
1	神戸市灘区桜ヶ丘出土銅鐸の音響 原稿	一括			
2	「神戸市灘区桜ヶ丘出土銅鐸の音響」挿図 トレース図	5枚			
3	神戸市立考古館開館記念 神戸市桜ヶ丘出土四号、五号銅鐸写真	一括		解説冊子『〈解説〉神戸市桜ヶ丘出土銅鐸について』入り ※4・5号銅鐸写真の他、図版篇巻頭カラー図版入り（本来の正確な中身は不明）	昭和44年（1969）5月1日
[2] その他 考古関係資料					
1	上屋敷銅鐸関係資料	一括		調書、写真、拓影（A面・B面）	昭和40年（1965）4月 原品：京都国 原品：文化庁/ 茨木市保管
2	東奈良銅鐸・銅戈鋳型関係資料	一括		写真・実測図資料 13枚 東奈良遺跡調査会発行冊子 1冊	原品：文化庁/ 宍粟市保管
3	宍粟郡山崎町青木銅鐸拓影	2枚			昭和47年（1972）10月7日
4	佐用郡長尾遺跡発掘品 蛍光X線分析結果	一括		神戸製鋼所中央研究所計測用紙	
5	小野市王塚古墳発掘記録（写し）	一括			
6	芦屋市打出黄金塚古墳発掘記録（写し）	一括		墳丘平面図 1957.5.6計測カ	昭和32年（1957）5月6日カ
7	石鏃（標本）	1件		大和國唐古発見×1、飛騨國発見（発見地不明）×4（ただし1点は欠） 裏面に「111775C」の記載	
8	加古川市神野（西条）52号墓ネガ	1本		35mmCOLORネガ（2カット）	昭和38年（1963）3月頃
9	加古川市神野（西条）52号墓ネガ	1巻		35mmMONOネガ（7本35カット）	昭和38年（1963）3月頃

神戸市立博物館 館蔵品目録

考古・歴史の部 40

考古資料Ⅴ 武藤誠コレクション

2026年3月31日

編集発行 神戸市立博物館

神戸市中央区京町24